INAX

ハンドドライヤースピードジェット

KS−530　　KS−530N

水受け有りタイプ　　水受け無しタイプ

施工説明書

製品を安全に設置し、お使いいただくために、この施工説明書を
よくお読みのうえ、施工手順にしたがって施工を進めてください。

お客様への取り扱い説明

取扱説明書にもとづいて製品の取り扱いを説明してください。
保証書は必要事項を記入のうえ、施工説明書および取扱説明書と
一緒にお客様にお渡しください。

もくじ

施工手順

安全上のご注意 …… 2
各部のなまえと寸法 …… 4
　付属品 …… 4
取り付け施工要領 …… 5
　取り付け前の準備をする …… 5
　本体を取り付ける …… 5
　試運転 …… **裏表紙**

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

■絶対に改造をしない

分解禁止

発火したり、異常動作して火災や感電・けがの原因になります。

■施工は、説明書にしたがい、確実におこなう

不備な施工は、火災・感電の原因になります。

●施工は、必ず電気工事士の資格者がおこなってください。

■引火性ガス・引火性危険物などの雰囲気中には取り付けない

禁　止

爆発や火災の原因になります。

■定格15A・単相100Vの専用コンセントを使う

他の機器と併用すると、発熱による火災の原因になります。

■壁掛けパネルのねじやアンカープラグが壁面や壁内部の金属板に接触しないように取り付ける

メタルラス、ワイヤラス、ステンレス板などに接触していると、漏電した場合、火災の原因となります。

■電源には必ずブレーカーを取り付ける

故障や漏電のときに感電の恐れがあります。

■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない
(傷つけたり、加工したり、引っ張ったりしない)

禁　止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

⚠ 警告

■配線工事は、電気設備技術基準や内線規程にしたがって安全・確実におこなう

誤った配線工事は、火災・感電の原因になります。

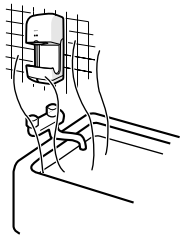
■施工は、必ずブレーカーを切ってからおこなう

感電の原因になります。

⚠ 注意

■浴室など高温・多湿・ぬれる場所には取り付けない

水場使用禁　止



漏電して、感電・火災の原因になります。

■直射日光の当たる場所に取り付けない

変形や故障の原因になります。

禁　止

■水受けは、着脱ねじで必ず確実に取り付ける（KS-530）

落下により、けがや破損の原因になります。

■使用時に吹き飛んだ水滴が、壁面や床面に付着しても悪影響を受けないところに取り付ける（KS-530N）

水の付着により、壁面や床の汚れ、浮き、はがれの原因になります。

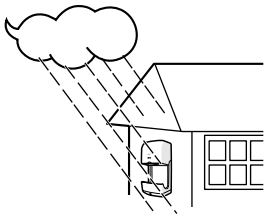
■十分強度のあるところに確実に取り付ける

落下により、けがの原因になります。

●5～7ページを参照してください。

■屋外・屋側へは、取り付けない

禁　止



漏電して、感電・火災の原因になります。

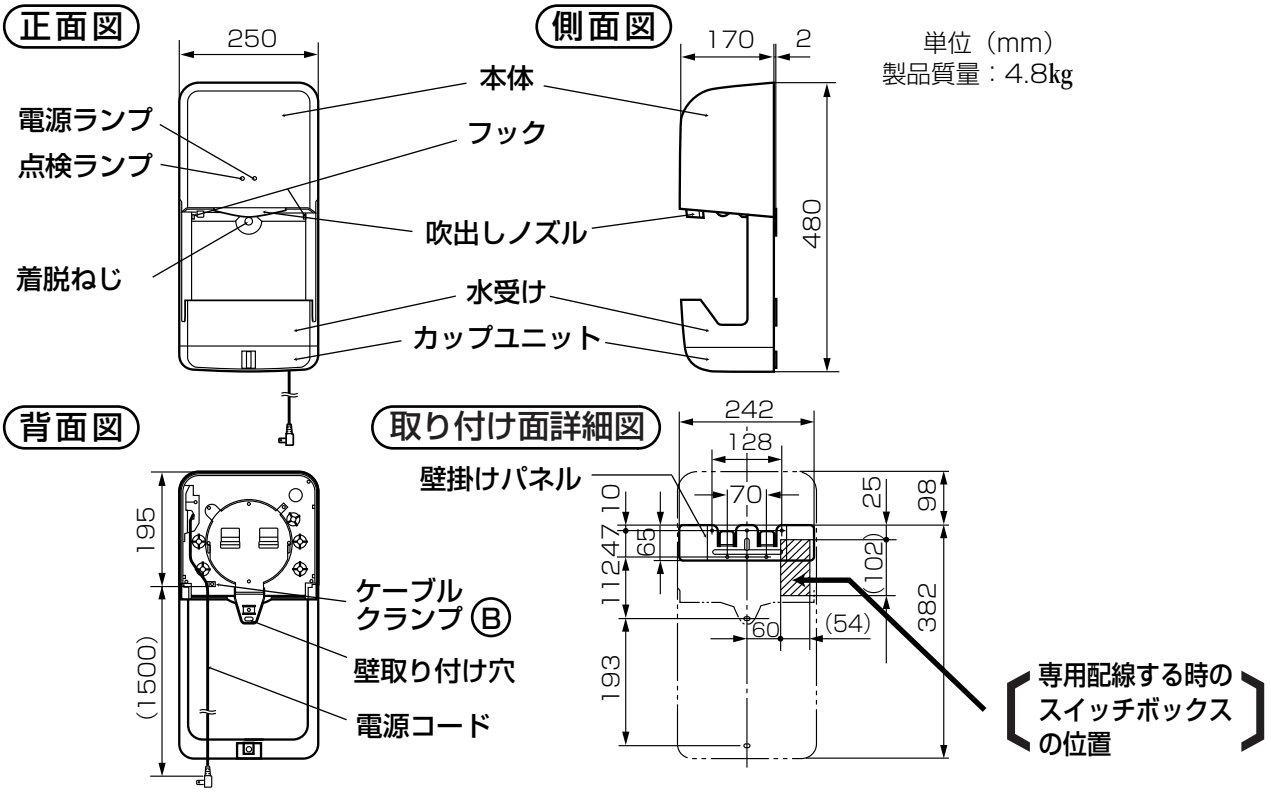
■垂直で凹凸のない壁面に取り付ける

ご使用上、支障をきたすことがあります。

各部のなまえと寸法

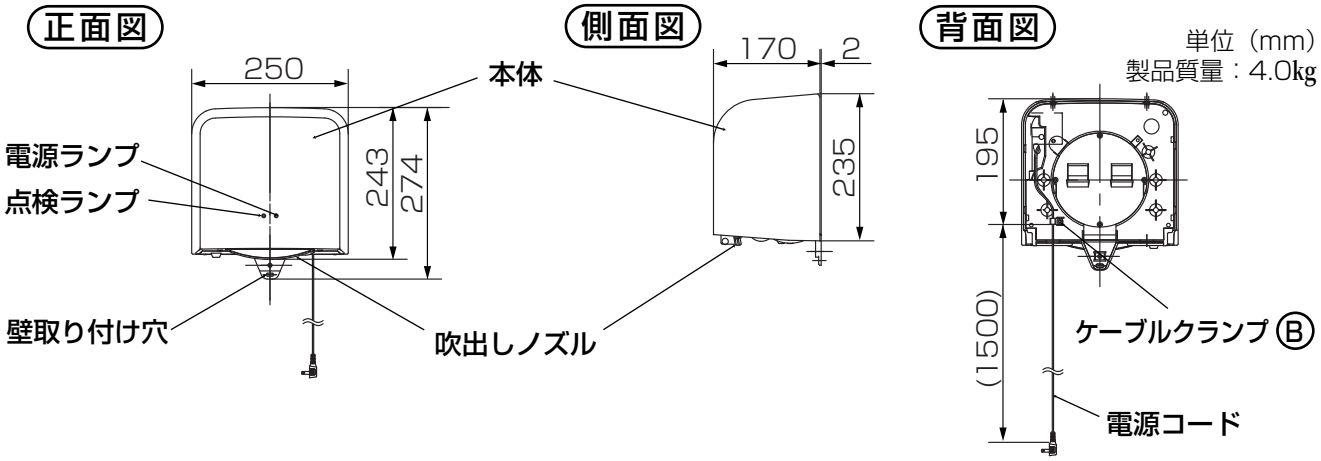
KS-530 （水受け有りタイプ）

単位（mm）
製品質量：4.8kg

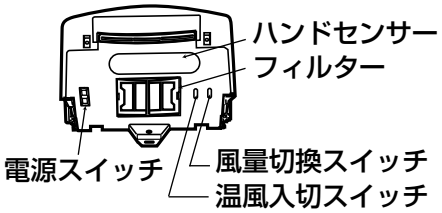


KS-530N （水受け無しタイプ）

単位（mm）
製品質量：4.0kg



操作部



●本体と水受けは分かれて梱包されています。（KS-530）

■付属品（KS-530）

□壁掛けパネル……1個

□水受け固定金具…1個

□木ねじ（Φ3.8x20mm）…6本
（壁掛けパネル取り付け用4本）
（本体固定用１本）
（水受け固定金具用1本）

□ねじ（Φ4×14mm）
（水受け固定金具用）
……1本

□ケーブルクランプ Ⓒ
……1個

●KS-530Nの付属品は、壁掛けパネル、木ねじ5本とケーブルクランプⒸです。

取り付け施工要領

① 取り付け前の準備をする

イラストは、KS-530で説明しています。

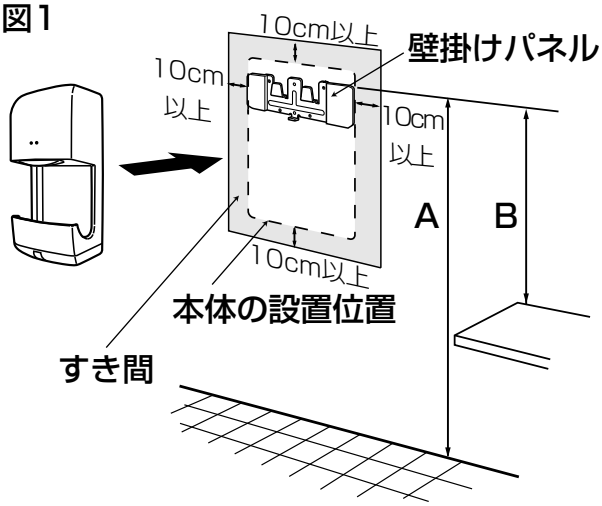
1 取り付ける場所を決める（図1）

●壁掛けパネルの取り付け高さ寸法推奨値

A	男性用	122cm
	女性用	117cm
B	洗面台の上から	47cm

※男女共用の場合は、女性用に合わせます。

図1



① 壁掛けパネルの取り付け位置は、十分強度のあるところを選び、下方はお手入れをするうえで障害になるものがないように10cm以上あけてください。

② 取り付け高さは、床面から壁掛けパネルの上端までの寸法を上表にしたがい、取り付けてください。（図1）

お願い

●取り付けは、「安全上のご注意」（☞2～3ページ）をお守りのうえ、壁や燃えやすいもの（可燃物）から上図の寸法を離して取り付けてください。ただし、左右面のどちらか一方は、壁や障害物で囲まれていない開放空間にしてください。

●洗面台の高さが80cmを超える場合は、取り付けないでください。
（ご使用上支障をきたすことがあります）

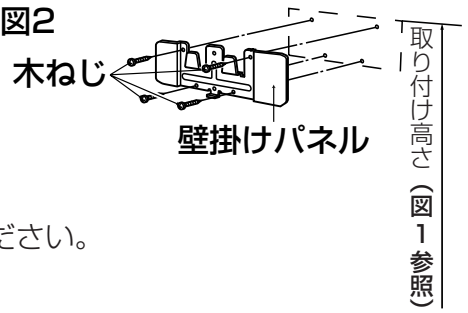
●人がぶつかりやすい場所やドアなどがあたる場所への取り付けは避けてください。

② 本体を取り付ける

本製品は、コンセントを使う場合と専用配線工事をおこなう場合の2通りの施工ができます。

■コンセントを使う場合

図2



1 壁掛けパネルを付属の木ねじ（4本）で取り付ける（図2）

・石こうボードなどのボード張りには、木ねじはききません。
ねじ込み深さが20mm以上になるように補強木を付けてください。

●タイルやコンクリート壁などの湿式壁の場合は、
①壁掛パネルを壁にあてがい、AYボルトの位置を決めます。（取り付け用穴6か所中、4か所）
②コンクリート用ドリルで下穴をあけ、AYボルトで取り付けます。
・タイルやコンクリート壁などの湿式壁の場合は、AYボルト（INAX品番：AY-21）を6本別手配してください。（KS-530Nは5本）

【下穴寸法】

	品　番	下穴　径	下穴　深さ
AYボルト	AY-21	φ7.5	55

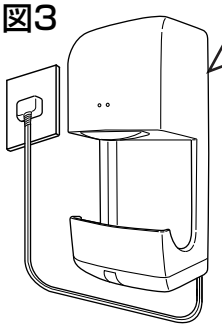
取り付け施工要領

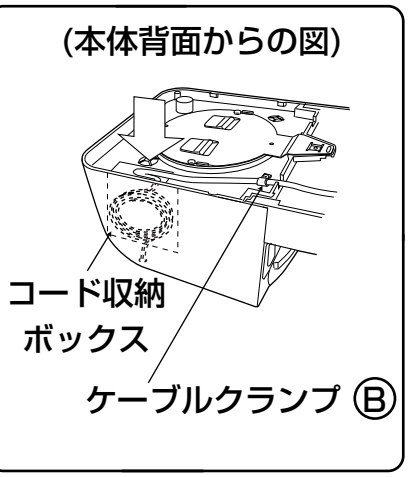
2 本体の電源コード長さを調節する（図3）

① 本体からコンセントまでの距離で
電源コードの長さを決めます。

② 本体背面のケーブルクランプⒷで
適当な長さに固定し、余ったコードは
コード収納ボックスへ納めます。

図3





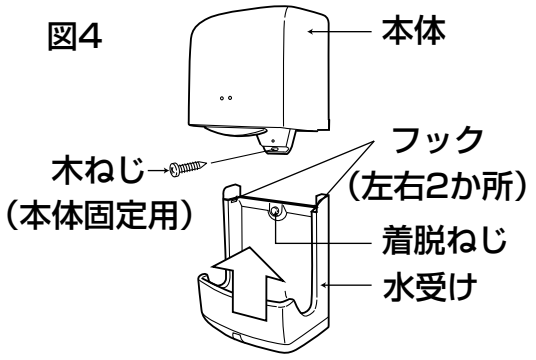
●電源コードは、本体の下方へ出します。
●コードは、無理に曲げたりすることなく、巻き込んで収納します。
●本体は、水受けが取り外された状態で壁掛けパネルへ取り
付けます。

3 本体を壁掛けパネルに取り付ける（図4）

取り付け後、付属の木ねじ（1本）で本体を壁に
固定します。

●タイルやコンクリート壁などの湿式壁の場合は、
本体を壁掛けパネルに取り付けて仮固定をし、
AYボルトの位置を決めます。
コンクリート用ドリルで下穴をあけ、AYボルトで
取り付けます。

図4

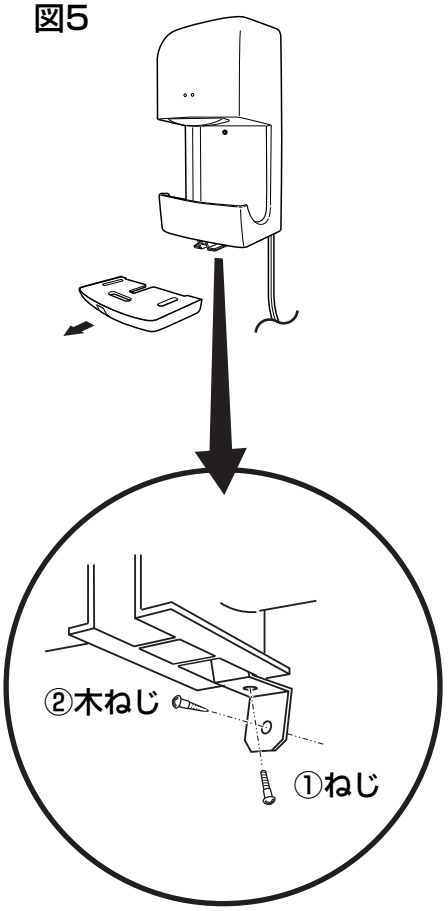


4 水受けを本体へ取り付ける（図4）（KS-530の場合）

① 着脱ねじを手前に引きながら、本体に水受けを奥まで
差し込み、水受けを仮固定します。

② 最後に、着脱ねじを本体に確実に締めつけます。

図5



お願い

●左右のフックが、本体に確実に引っ掛かっていることを
確認してください。
●水受けが、がたつく場合には、付属の水受け固定金具で
固定してください。**（図5）**

①水受けに水受け固定金具を挿入し、付属品のねじ
（Φ4×14mm）で固定します。
②水受け固定金具を木ねじで壁に固定します。

●水受けを水受け固定金具で壁に固定した場合は、着脱できません。

■専用配線工事をする場合

イラストは、KS-530で説明しています。

1 壁掛けパネルを取り付ける

① 配線工事をする（図6）

図6のように壁掛けパネル取り付け位置との距離を決めて、（☞4ページ；取り付け面詳細図）市販のスイッチボックス（JIS C8340：1個用 スイッチボックス カバーなし）を埋め込み、 屋内配線コードを配線します。

お願い

- ●電源は定格15A・単相100Vをご使用ください。
- ●屋内配線コードは、2心VVFケーブルφ1.6 またはφ2を使用してください。

② 壁掛けパネルを取り付ける（☞5ページ 図2）

壁掛けパネルを付属の木ねじ（4本）で固定します。

- ●タイルやコンクリート壁などの湿式壁の場合は、AYボルト（INAX品番：AY-21）を6本別手配してください。（KS-530Nは5本）

2 本体から電源コードを取り外す

① 本体下部のねじ(φ4×10mm)2本を外し、フロントカバーを取り外します。（外したねじは保管しておいてください）**（図7）**

② 電源コードを固定している本体前面と背面のケーブルクランプ ⒶⒷをそれぞれ取り外します。（外したねじ〈φ4×14mm〉は、保管しておいてください）**（図8）**

③ 速結端子の解除ボタンをマイナスドライバーで押しながら電源コードを抜き、本体背面より電源コードを取り去ります。

- ●ケーブルクランプ ⒶⒷは、以降使用しません。

3 本体を壁掛けパネルに取り付ける（図9）

本体は水受け、フロントカバーが取り外された状態で壁掛けパネルへ取り付けます。

① 屋内配線コードを本体背面より引き込みながら壁掛けパネルへ引っ掛けます。

② 屋内配線コードを速結端子の挿入口へ差し込み、確実に電線が挿入されていることを確認窓で確かめます。

③ 屋内配線コードの外被部を付属のケーブルクランプⒸで本体に必ずねじ止めし、確実に固定します。（ねじは保管しておいたねじ〈φ4×14mm〉を使用します）

⚠ 警告

■配線工事は、電気設備技術基準や内線規程にしたがって安全・確実におこなう

誤った配線工事は、火災・感電の原因になります。

図6 あらかじめ被覆を15mmむきます。

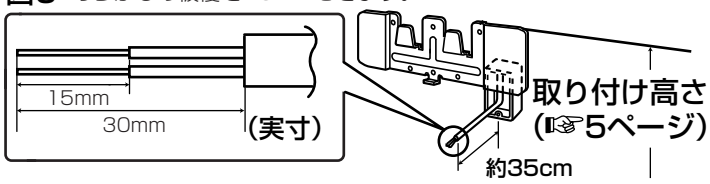


図7

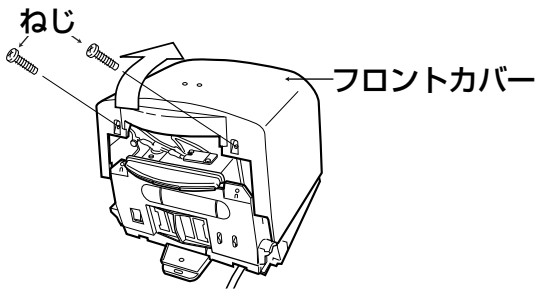


図8

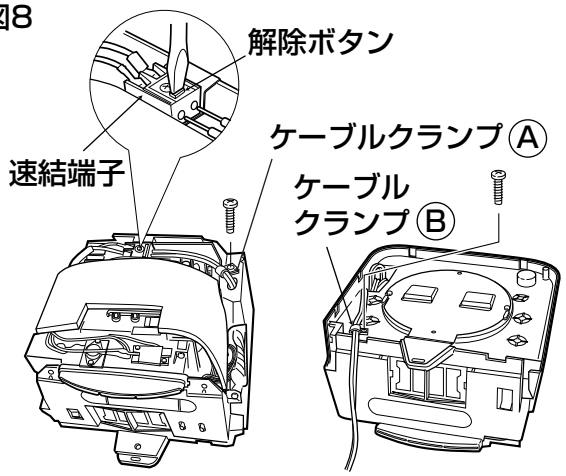
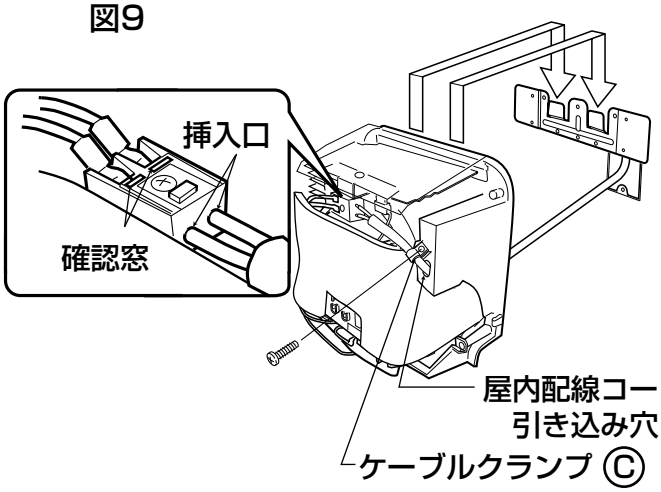


図9

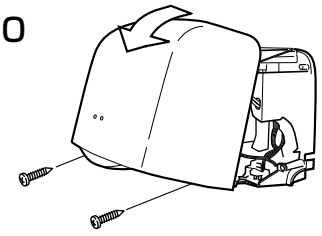


（☞7ページのつづき）

④ フロントカバーを取り付け、保管しておいたねじ（Φ4×10mm）2本で確実に固定し、取り付け後木ねじ（1本）で本体を壁に固定します。**（図10、図11）**

●タイルやコンクリート壁などの湿式壁の場合は、AYボルト（INAX品番：AY-21）を6本別手配してください。（KS-530Nは5本）

図10

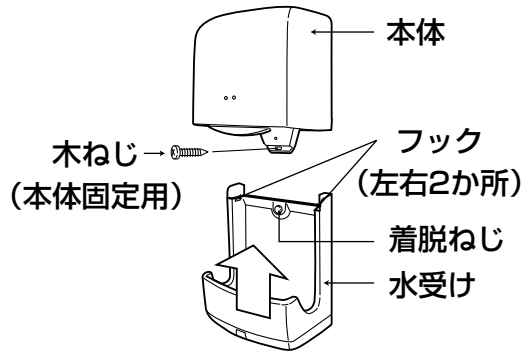


4 水受けを本体へ取り付ける（図11）（KS-530の場合）

① 着脱ねじを手前に引きながら、本体に水受けを奥まで差し込み、水受けを仮固定します。

② 最後に、着脱ねじを本体に確実に締めつけます。

図11



お願い

●左右のフックが、本体に確実に引っ掛かっていることを確認してください。

●水受けが、がたつく場合には、付属の水受け固定金具で固定してください。
（☞6ページ　図5）

①水受けに水受け固定金具を挿入し、付属品のねじ（Φ4×14mm）で固定します。

②水受け固定金具を木ねじで壁に固定します。

●水受けを水受け固定金具で壁に固定した場合は、着脱できません。

③ 試運転

1 電源プラグを専用コンセント（定格15A・単相100V）に接続するか、または専用配線の場合はブレーカーを入れる

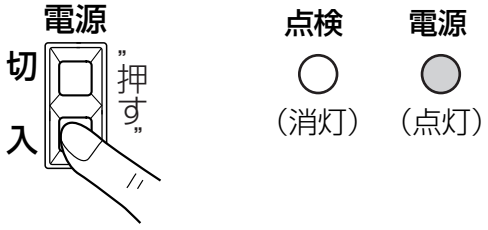
●次の確認をしてください。

① 電源スイッチを押して「入」にして、電源ランプが 点灯し、点検ランプが消灯していることを 確認します。**(図12)**

② 吹出しノズルの下に手を差し出すと運転し、手を引くと停止することを確認します。

図12　（操作部）

（下から見たところ）



取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

株式会社INAX

本　　社 ☎0569-35-2700　中部統括支社 ☎052-201-1717
北海道支社 ☎011-271-1713　北　陸　支　社 ☎076-264-1710
東　北　支　社 ☎022-301-1701　関西統括支社 ☎06-6539-3500
首都圏統括支社 ☎03-5541-7111　中　国　支　社 ☎082-223-1710
関　東　支　社 ☎048-668-1177　四　国　支　社 ☎087-821-1701
甲　信　支　社 ☎0263-36-2166　九　州　支　社 ☎092-282-3154

●商品・施工方法についてのお問い合わせ
（株）INAX「お客様相談センター」
☎0562-31-0793
受付時間　平日　9：00～19：00
土日・祝日　10：00～18：00
（夏季・年末年始の休みは除く）

N1203-A

PSZ-1088(04020)　T530W8510A